

花 橘

寮のおばちゃんよりエールを

教育業務支援員 藤川 千代美

速水寮の朝、「おはよう8時よ！学校に行く時間よ！」と寮生に声をかけて回り、「行つてらっしゃい。忘れ物はない？名札は？」まるで自宅の玄関で我が子を送り出すようにして、全員が登校できるとホッとしてます。

私には他校で寮生活をしている高校3年生の息子がいます。入寮は中学を卒業して数日後でしたが、インフルエンザにかかり一人遅れ、人見知りの性格の上に寮の同級生は他県生ばかり。慣れない寮生活、知った人が全くいない環境。母として心配で仕方ありませんでした。初めての帰省はお盆休みの数日間でしたが、少し遅くなった姿を見て安心したことを覚えています。そして今では三年間共に過ごしたかけがえのない仲間と共に、入学当初からの目標に向かってラストスパートをかけています。

親元を離れ新しい環境のもと、自分で考え行動する寮生活は戸惑うこともあるでしょう。分からなくて困っていることは、寮の先輩や友達、先生方や周囲の人に（もちろん私にも）相談してみてください。少しずつ出来ることが増え、成長していく皆さんの姿と息子を重ね合わせながら近くで見守っています。自分のペースで一歩ずつ。応援しています！

発行日

令和8年9月25日

第7号

発行・編集

三崎高校総務課

体育祭

9月10日（木）、「英俊豪傑～頂を掴む～」という32Rの横山絢華さんが考案したスローガンのもと、体育祭を開催しました。当初は9月5日（土）に予定していましたが、感染症の影響により延期となりました。

今年度は、伊方スポーツセンターで、本校初となる屋内での開催でした。天候を気にすることなく一日を通して競技や応援に集中でき、生徒たちは会場いっぱいに声を響かせながら熱戦を繰り広げました。真剣な表情で競技に臨む姿など、生徒たちの生き生きとした姿が随所に見られました。ダンスの部、応援の部、競技の部、看板の部の全てで蒼龍が勝利し、総合優勝も蒼龍となりましたが、白虎も最後まで諦めることなく、互いに声をかけ合い全力で応援するなど、すばらしい団結力を見せました。勝敗だけでは語れない、それぞれのグループの頑張りが光る体育祭となりました。

3年生にとっては最後の体育祭。進路実現に向けた準備と並行しての活動は大変だったと思いますが、仲間と協力する中で大きく成長した姿を見せてくれました。当日は、保護者の皆様や卒業生の皆様にもご来場いただき、温かい声援を送っていただきました。初めての屋内開催という新たな形で、多くの方々とともに体育祭を楽しむことができました。ご来場いただいた皆様、温かいご声援をありがとうございました。

